

1 製品・規格

Q-03 フラットデッキと合成スラブ用など他のデッキプレートとの設計上の違いについて教えてほしい。

A

フラットデッキは床型枠用とその用途を限定した製品で構造部材として使用しません。一方、合成スラブ用など他のデッキプレートは様々な用途に使用可能ですが、その多くは建物の床に構造部材として使用されます。

この用途の違いによって、それぞれ準拠する製品規格および設計規準等が異なります。その違いを下表に示します。

表 フラットデッキと他のデッキプレートの準拠規格・設計規準等の違い

	フラットデッキ	他のデッキプレート
製品規格	(社)公共建築協会性能評価(基準)	JIS G3352(デッキプレート)-2003
設計規準・指針	床型枠用鋼製デッキプレート(フラットデッキ)設計施工指針・同解説 平成18年版 編集:(社)公共建築協会	「デッキプレート床構造設計・施工基準-2004」 監修:独立行政法人建築研究所 編集:(社)日本鉄鋼連盟
建築基準法上の取り扱い	対象外(仮設型枠材のため建築基準法の適用を受けない) ただし、床自重の取り扱いについて注意が必要。Q-18参照	(建物の床に構造部材として使用する場合) ・構造計算の対象 ・指定建築材料

このように、フラットデッキの設計は他のデッキプレートとは異なる部分がありますので、「フラット指針」および関連基規準に従って適切な設計を行って下さい。